

臨教第 32 号議案

県立高校改革実施計画（Ⅱ期）の一部改定について

別紙（案）のとおり

令和 4 年 10 月 25 日提出

神奈川県教育委員会
教育長 花 田 忠 雄

（提案理由）

県立高校改革実施計画（Ⅱ期）の一部改定について決定いたしました
く提案するものです。

県立高校改革実施計画（Ⅱ期）の一部改定について

県立高校改革実施計画（全体）の一部改定に伴い、県立高校改革実施計画（Ⅱ期）の計画期間から取り組む施策を計画に反映します。改定する取組みは次のとおりです。

| 改革の柱 1 質の高い教育の充実 | | | | |
|--|--|-----------------|--|-----------------|
| 重点目標 1 すべての生徒に自立する力・社会を生き抜く力を育成します | | | | |
| <p>○生徒学力調査の実施</p> <p>生徒が身に付けた学力の状況等を把握するため、生徒学力調査を実施します。また、調査結果を県立高校全体で共有し、教育課程の改善を進め、各学校の「カリキュラム・マネジメント」の充実を図ります。</p> | | | | |
| Ⅱ期の工程表 | | | | |
| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
| 対象校 | | | 生徒学力調査の実施 | |
| 全校 | 「高校生のための学びの基礎診断」の活用 各校における調査結果を踏まえた教育課程及び指導の改善（今後のあり方を検討） | | 調査結果を踏まえた教育課程の改善及びカリキュラム・マネジメントの充実 | |
| 県教育委員会 | | | 各学校における教育課程の改善及びカリキュラム・マネジメントの充実にかかる支援 | |

○県立高校生学習活動コンソーシアム等の形成・推進

県教育委員会及び各学校では、生徒の多様な学習ニーズに対応するため、地域の行政機関、大学、企業等と連携協定を結んで「県立高校生学習活動コンソーシアム」などの協力体制を構築します。

各学校では、こうしたコンソーシアムを活用した学びにより、学習機会の拡大を推進します。

Ⅱ期の工程表

| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
|--------|-------------------|-----------------|--|-----------------|
| 全校 | コンソーシアムの活用 | | 各学校のニーズを踏まえた関係機関等との連携の促進 コンソーシアム等の活用の促進 | |
| 県教育委員会 | コンソーシアムの拡大 | | 各学校のニーズを踏まえたコンソーシアム等の拡大と連携内容の充実 県ホームページ等による活用事例等の紹介 | |

重点目標3 共生社会づくりに向けたインクルーシブ教育を推進します

○様々な課題を抱える生徒に対する支援体制の充実

生徒が抱える悩みや置かれている環境など、様々な課題に対応するため、支援体制の充実を図ります。

Ⅱ期の工程表

| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
|--------|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 県教育委員会 | | | 生徒支援体制の充実 | |

改革の柱2 学校経営力の向上

重点目標4 学校の教育目標の着実な達成をめざす学校運営に取り組めます

○学校経営・学校運営に資する外部人材の活用

高い資質・能力を発揮して、県立高校の教育力や経営力の向上にとって期待される人材や、働き方改革を進めるための学校運営をサポートする人材の活用に取り組めます。

Ⅱ期の工程表

| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
|------------|-------------------|-----------------|------------------------------|-----------------|
| 全校 | 民間人材活用の検討及び採用 | | 外部人材の活用 | |
| 県教育 委員会 | 取組検証 | | 外部人材を活用した取組みの検証及び更なる活用方策等の検討 | |

重点目標6 生徒が安全・安心で快適に学べる教育環境の提供に取り組めます

○耐震化・老朽化対策の更なる推進

「県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）」に基づき、耐震化対策・老朽化対策に引き続き取り組めます。

Ⅱ期の工程表

| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
|-----|--|-----------------|--|-----------------|
| 対象校 | 県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）に基づく総合的な耐震化・老朽化対策工事の推進 | | 県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）に基づく耐震化（老朽化対策を含む）工事の推進 | |
| | | | 特別教室の空調設備整備の実施 | |

県立高校改革実施計画（Ⅱ期）の一部改定（案）について

1 「県立高校改革実施計画（Ⅱ期）」について

「県立高校改革実施計画（全体）」の計画期間を12年間（平成28年度～令和9年度）とし、このうち令和2年度からの4年間（令和2年度～令和5年度）に取り組む施策内容や再編・統合の対象校を明示し、平成30年10月に「県立高校改革実施計画（Ⅱ期）」（以下「Ⅱ期計画」という。）を策定した。

2 「県立高校改革実施計画（Ⅱ期）」の一部改定（案）について

全体計画の一部改定に伴い、Ⅱ期計画の計画期間から取り組む施策を計画に反映する。改定する取組みは次のとおり。

| 改革の柱 1 質の高い教育の充実 | | | | |
|---|--|-----------------|--|-----------------|
| 重点目標 1 すべての生徒に自立する力・社会を生き抜く力を育成します | | | | |
| ○生徒学力調査の実施 | | | | |
| 生徒が身に付けた学力の状況等を把握するため、生徒学力調査を実施します。また、調査結果を県立高校全体で共有し、教育課程の改善を進め、各学校の「カリキュラム・マネジメント」の充実を図ります。 | | | | |
| Ⅱ期の工程表 | | | | |
| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
| 対象校 | | | 生徒学力調査の実施 | |
| 全校 | 「高校生のための学びの基礎診断」の活用 各校における調査結果を踏まえた教育課程及び指導の改善（今後のあり方を検討） | | 調査結果を踏まえた教育課程の改善及びカリキュラム・マネジメントの充実 | |
| 県教育委員会 | | | 各学校における教育課程の改善及びカリキュラム・マネジメントの充実にかかる支援 | |

○県立高校生学習活動コンソーシアム等の形成・推進

県教育委員会及び各学校では、生徒の多様な学習ニーズに対応するため、地域の行政機関、大学、企業等と連携協定を結んで「県立高校生学習活動コンソーシアム」などの協力体制を構築します。

各学校では、こうしたコンソーシアムを活用した学びにより、学習機会の拡大を推進します。

Ⅱ期の工程表

| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
|--------|-------------------|-----------------|---------------------------------|---------------------|
| 全校 | コンソーシアムの活用 | | 各学校のニーズを踏まえた関係機関等との連携の促進 | コンソーシアム等の活用の促進 |
| 県教育委員会 | コンソーシアムの拡大 | | 各学校のニーズを踏まえたコンソーシアム等の拡大と連携内容の充実 | 県ホームページ等による活用事例等の紹介 |

重点目標3 共生社会づくりに向けたインクルーシブ教育を推進します

○様々な課題を抱える生徒に対する支援体制の充実

生徒が抱える悩みや置かれている環境など、様々な課題に対応するため、支援体制の充実を図ります。

Ⅱ期の工程表

| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
|--------|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 県教育委員会 | | | 生徒支援体制の充実 | |

改革の柱2 学校経営力の向上

重点目標4 学校の教育目標の着実な達成をめざす学校運営に取り組みます

○学校経営・学校運営に資する外部人材の活用

高い資質・能力を発揮して、県立高校の教育力や経営力の向上にとって期待される人材や、働き方改革を進めるための学校運営をサポートする人材の活用に取り組みます。

Ⅱ期の工程表

| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
|------------|-------------------|-----------------|------------------------------|-----------------|
| 全校 | 民間人材活用の検討及び採用 | | 外部人材の活用 | |
| 県教育 委員会 | 取組検証 | | 外部人材を活用した取組みの検証及び更なる活用方策等の検討 | |

重点目標6 生徒が安全・安心で快適に学べる教育環境の提供に取り組みます

○耐震化・老朽化対策の更なる推進

「県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）」に基づき、耐震化対策・老朽化対策に引き続き取り組みます。

Ⅱ期の工程表

| 主体 | 令和2年度 (2020年度) | 3年度 (2021年度) | 4年度 (2022年度) | 5年度 (2023年度) |
|-----|--|-----------------|--|-----------------|
| 対象校 | 県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）に基づく総合的な耐震化・老朽化対策工事の推進 | | 県立学校施設再整備計画（新まなびや計画）に基づく耐震化（老朽化対策を含む）工事の推進 | |
| | | | 特別教室の空調設備整備の実施 | |

3 今後の予定

令和4年10月

Ⅱ期計画一部改定の公表